

着信を制限する

電話を受けることのできる相手を制限します。

- 着信制限は割込通話サービス (P.254) には対応していないため、割込通話サービスをお申し込みの場合、通話中に電話がかかってくるとすべて着信します。通話中の着信は、表示画面により相手を確認してください。
- 着信を拒否した場合でも、着信履歴には記録が残ります。
- 着信制限を [ON] に設定すると、画面に🔒が表示されます。

1 メインメニューから

📱 (メニュー)

[機能 / 設定]

[プライバシー]

[着信制限] ロック

No. を入力

着信制限	M44
1 指定着信拒否	OFF
2 発信番号非通知	OFF
3 公衆電話	OFF
4 通知不可能	OFF
5 アドレス帳外	OFF

着信制限画面

2 各項目を設定

指定着信拒否

[番号指定]

[設定]: 指定した電話番号からの着信拒否 ON / OFF を設定

拒否する場合は、応答メッセージを流す / 流さないを設定

[番号リスト]: 着信を拒否する電話番号を 20 件まで入力

[グループ指定]

[設定]: 指定したアドレス帳のグループからの着信拒否 ON / OFF を設定

拒否する場合は、応答メッセージを流す / 流さないを設定

[グループリスト]: 着信を拒否するアドレス帳のグループを 3 件まで設定

- 番号指定で指定した電話番号が指定したグループにも含まれているときは、番号指定が優先されます。
- 指定した相手が番号を非通知にしかけてきた場合は、着信します。
- 着信拒否をしても、着信転送サービスの無応答転送 (P.252) またはお留守番サービス (P.246) のどちらか設定されている方が優先されます。

発信番号非通知

発信者番号を通知していない電話からの着信拒否 ON / OFF を設定。拒否する場合は、応答メッセージ 1 / 応答メッセージ 2 を設定。

公衆電話

公衆電話からの着信拒否 ON / OFF を設定。

通知不可能

国際電話、アナログ電話、一部地域系電話、CATV 電話など、発信者番号を通知できない電話からの着信拒否 ON / OFF を設定。

アドレス帳外

アドレス帳に登録された相手から、発信者番号が通知されて着信があった場合を除いて、着信拒否 ON / OFF を設定。拒否する場合は、相手に応答メッセージを流す / 流さない、または簡易留守メモを起動するかを設定。

- 公衆電話や通知不可能の電話からは着信します。

着信拒否の応答メッセージ一覧

着信拒否を設定した相手から電話がかかってくると、相手に以下の応答メッセージが流れます。

ON1 : 応答メッセージ有 ([指定着信拒否])

ON1 : 応答メッセージ 1 ([発信番号非通知] / [公衆電話] / [通知不可能] / [アドレス帳外])

「この電話番号からの電話はお受けできません。」

ON2 : 応答メッセージ 2 ([発信番号非通知])

「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に 186 を付けておかけ直してください。」

ON2 : 簡易留守メモ起動 ([アドレス帳外])

「ただいま電話に出ることができません。ピーという発信音のあとにお名前とご用件をお話してください。」

ON2 : 応答メッセージ無 ([指定着信拒否])

ON3 : 応答メッセージなし ([アドレス帳外])

応答メッセージは、流れません。

着信制限をすべて解除するには

着信制限画面で **E** (全解除) [はい] を選択